



株式会社やまと カスタマーセンター 03(3526)6080
受付時間 月～金曜日 10:00～12:30 13:30～17:00
FAX:03(3526)6086 ※FAX は 24 時間受付
(ただしお返事は営業時間内となります)

「1/24 機動警察パトレイバー劇場版 AV-98 1号機」

腰関節分解・調整手順

注意 (ちゅうい)

かなら
よ
必ずお読みください。

これからご案内する方法は、あくまで腰関節の調整のために行う方法ですので、ある程度製品の分解、組み立てに自信のある方が行って下さい。また作業前に一度こちらの内容を全て確認してから作業を行って下さい。なお、**この調整の為の分解、組み立てによる商品の破損、損傷、不具合の発生につきましては責任を負いかねますので、お客様ご自身による責任において行って頂くことを何卒ご了承下さい。**

【分解・調整に必要な工具】

ドライバー (+) ・精密ドライバー (-) ・ピンセット ・ペンチ ・はさみ ・瞬間接着材

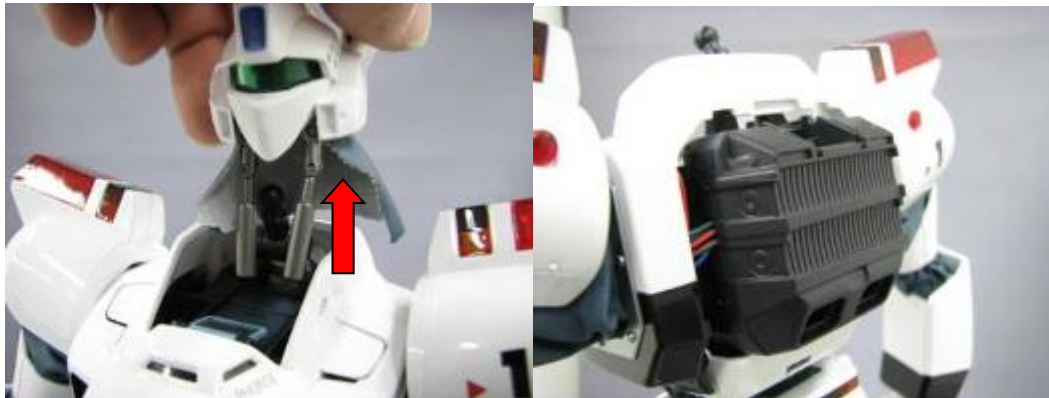
【作業の前の注意点】

- ・ 分解の際のネジやパーツの紛失には十分お気をつけ下さい。
- ・ 作業中に本体のナンバープレートや篠原重工のプレート部分を強く持ったりすると、印刷が剥けることがありますので、作業中は触らないように注意して下さい。
- ・ 必要以上の分解は絶対に行わないで下さい。元の状態に戻せなくなる場合があります。

① 各パーツの取り外し

まず、調整に必要ないパーツを本体から取り外します。

(別パーツのアンテナパーツはあらかじめ本体から取り外しておいて下さい)



・頭部と背中のカバーを取り外します。

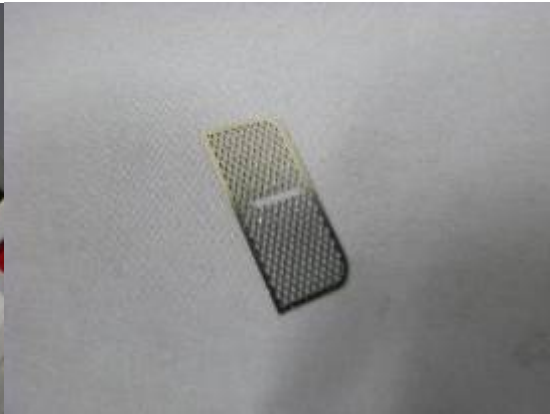
② 胴体側パーツの分解



・胴体腕側のシルバーの枠を取り外します。精密ドライバー（－）を写真のようにパーツの間に入れて左右の枠を外します。（この時パーツを傷つけないように気を付けて下さい）



・○印の2か所ネジ留めされていますので、左右ともこのネジをプラスドライバーで外します。



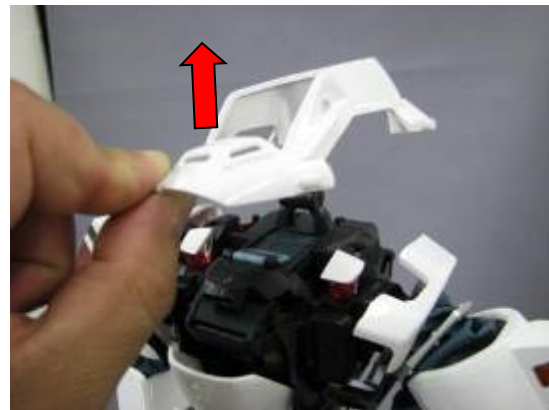
・ネジを外すと胴体の外側のパーツ（矢印）が外れます。その際、胸のダクト部分に入っているエッチングパーツ（右写真）が外れるので、紛失にご注意下さい。（パーツの勘合が硬い物がありますので、取り外しは慎重に行ってください）



・左右のパーツが外れた状態です。



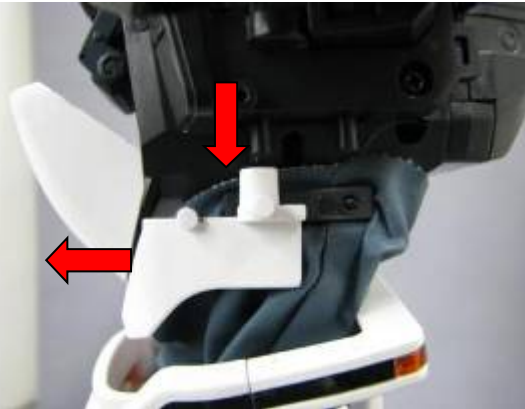
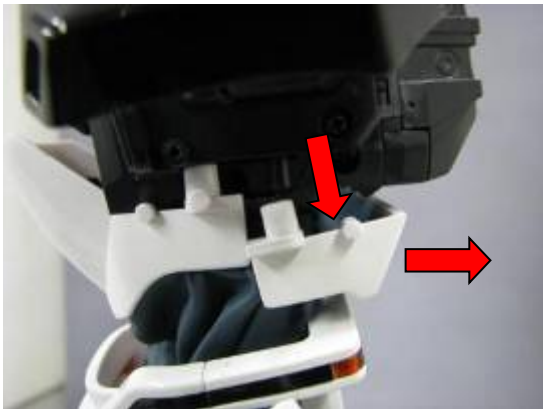
・胸のコックピットハッチを外します。



・コックピット上部のパーツを外します。



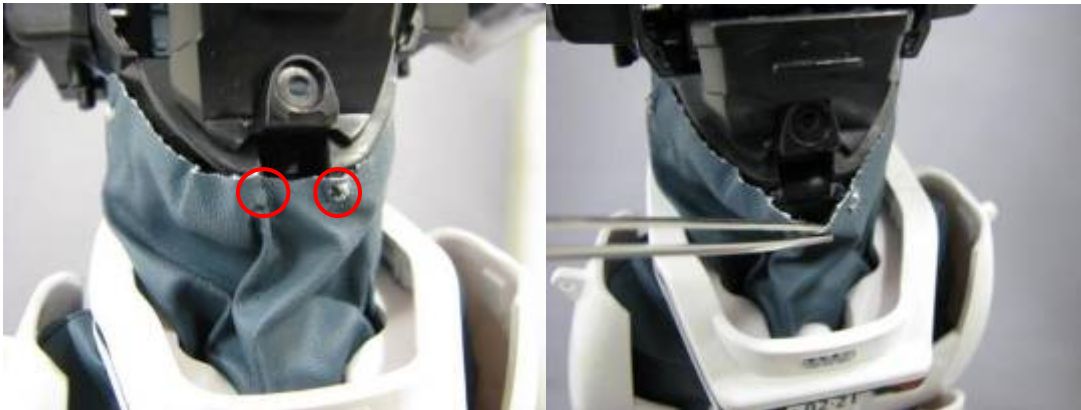
・胴体左右に付いている黒いカバーパーツを外します。



・胴体前後のカバーパーツを取り外します。



・腰を前に押し出して、下のコックピットハッチパーツを裏側からプラスドライバーで外します。
(ネジの紛失にご注意下さい)



・胴体前部の布を外します。布は接着材で2箇所ピンに固定されていますが（○印）、ゆっくり剥がせば簡単に外れます。



・左右腰に固定されている布を外します。左右は布固定用のパーツ（矢印）で接着されていますので、ここはマイナスの精密ドライバーを布とパーツの間に入れて慎重に剥がします。この時、接着が強いものは固定用のパーツが曲がったり、折れたりする場合がありますが、後で布がピンに固定できれば問題はありません。



・布固定用パーツを外し、布を剥がします。



・腰後ろの布固定パーツ（矢印）も同様にマイナスの精密ドライバーで慎重に剥がします。

③ 上半身・下半身の分離



・胴体左側の布をめくると、胴体のジョイントパーツ（矢印）が現れます。



・ジョイントは3か所ネジ留めされているので、プラスドライバーで3か所ネジを緩めて上に外します。これで上半身と下半身が分離出来ました。

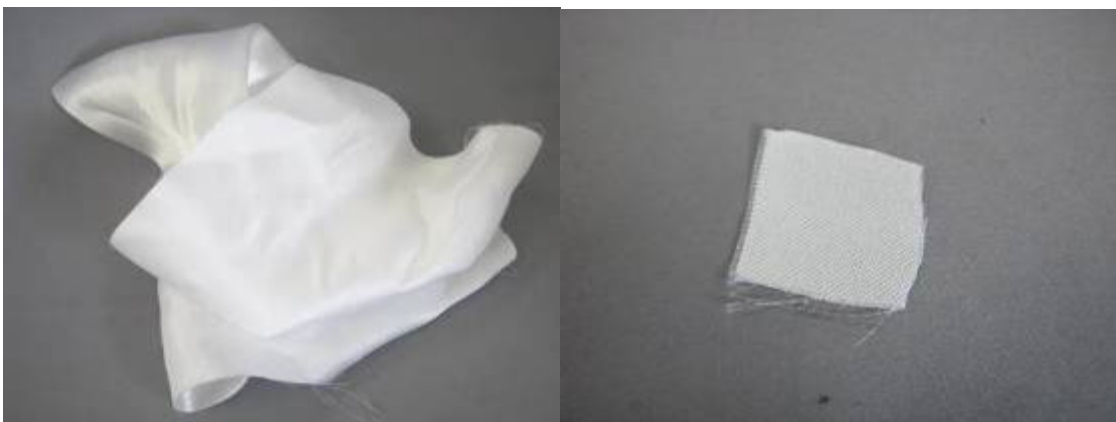


・上半身側のジョイントパーツ内部にはラチェットとスプリングが入っていますので (矢印)、誤って紛失しないように十分気を付けて下さい。

④ ボールジョイントの調整



・まずボールジョイントの下側を調整します。下半身のボールジョイントを前後に動かして簡単に動いてしまう場合、ペンチでボールジョイントをしっかり挟み半回転ほどさせて、きつくなる位置にします。



・次に商品に掛けてある白い布を利用してボールジョイントの上側を調整します。布を2cm四方程度の大きさに切り取ります。



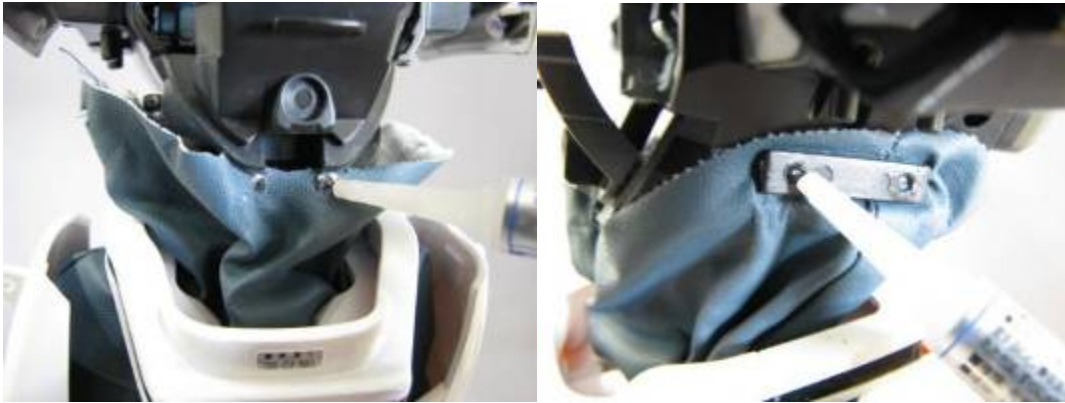
・ボールジョイント先端に瞬間接着材を少量塗って、先ほど切った布を被せます。



・上半身のジョイントパーツは3か所ネジで軽く仮止めした状態で、ボールジョイントの位置を合わせてはめ込みます。



・ジョイントパーツがはまったら、ラチェット用のスプリングが飛び出していないか、前方から見て確認して、出ていなければネジをしっかり締め込みます。この時点で腰関節が緩くないか確認します。緩い場合は再度取り外し、ボールジョイントに切った布をもう一枚重ねて接着し調整します。



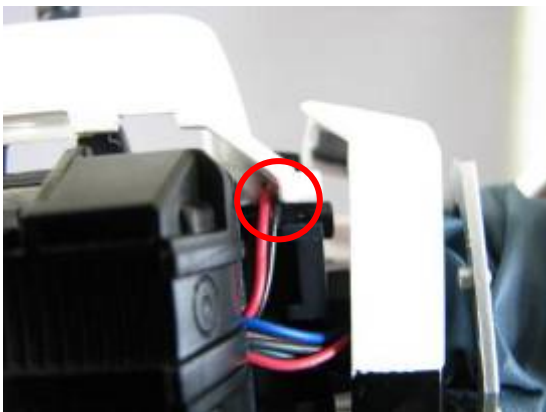
・腰関節がきつくなったのを確認してから、布を元に戻します。前後左右それぞれピンと穴を合わせて瞬間接着材で固定します。

⑤ パーツの組立て

あとは分解と逆の手順でパーツを組み込んでいきます。
以下に組立ての際の注意点を挙げます。



・黒い外装パーツは○印にも留めピンがありますのでしっかり固定して下さい。



・上部の外装パーツをはめる時に、電飾のコードを挟まないようにして下さい。



・胸のダクトのエッチングパーツの上下を間違わないようにして下さい。角度が付いている方が上です。また、パーツを取り付ける際に位置を正確に合わせてから取り付けて下さい。位置が合っていないと、エッチングパーツが変形して取り付けられなくなります。

⑥ 完成



・組み上がったら、腰をまっすぐにして前後にゆっくり傾けてみましょう。勘合がきつくなっていれば、上半身がガタガタしないはずです。



・最後に頭部と背中のカバーを元に戻して完成です。腰を一旦後ろに引いてから上半身をまっすぐにする、背筋が伸びた状態で飾ることができます。